

夢をかたちに

理事長からのご挨拶



理事長
鈴木しげ

私自身が福祉の現場にホームヘルパーとして入ったのは1996年で介護保険制度が始まる前の時代でした。当時は今では行えない「話し相手」「散歩介助」などがあり、明治生まれのご長寿さま達とゆっくり向き合ってお話する機会が沢山あった素敵な時代でした。ある人は当時20歳の私に「今は誰でも勉強できる時代。勉強しなさい！そして、世のため・人のために勉強しなさい！」と教えてくれました。他にも、人間いかなる時も心を失ってはいけません。今は自由に人と**出会い**語り合える時代。そして**夢**を持てる時代なのだと教えられました。明治の方々の英知を、そのまま当法人の理念として引継ぎ（伝承）、私も後世に伝える活動ができたと思います。

2006年（当時30歳）に1人で地元でNPO法人を立ち上げ、介護のサービス化、家族や近所付き合いの希薄化など、冷ややかになった現場を温めたく、憩いのサロン亀吉（寄合いの場）から事業をはじめました。認知症や障害を持つ当事者、ボランティア、近所の住民が集う、共生の場が原点です。

そして本人たちが語る夢や希望をかたちにしていくために、本人たちを巻き込み「ないモノは共に創るの方針（共創）」で、様々な事業を展開するようになりました。自ら稼いだお金を活用して、地域に余計なおせっかいを続け、これからも余計なおせっかい仲間と共に誰もが安心して「楽しく」「幸せに」「誇りを持って」過ごせるムラ（村）づくりを行って行ければと思います。



開設当初



常務理事
杉本 香子



理事
井上 朋代



専務理事
木内 薫



理事
澤村 直樹



理事
松本 慎二



監事
浅利 真由美

理念

「夢をかたちに」をモットーに、3つのキーワードを大切にしています

「こころ」

人として幸せに生きるために、こころを大切にしています

「出会い」

人と人をつなぐことで、仲間・絆・信頼を築くことを大切にしています

「夢」

夢を共に語り、人生の目標を掲げて、生涯発達することを大切にしています

設立趣旨

NPO法人シニアライフセラピー研究所は2006年3月に設立されました。高齢化問題と、今まで日本を支えてきた方々を問題扱いする風潮があります。高齢者を問題扱いする「社会」が問題なのです。当法人名には「シニアライフ（シニアの人生）」を活用して、世の中を良くしていく「セラピー（療法）」ことを研究する場として命名しました。当法人では知患者であるシニアの人生経験を活用し、地域福祉の向上を目指した活動を行うべくNPO法人を設立しました。

職員行動指針

1. 夢を語ること

- 夢を語り、その実現を目指すこと
- 情熱をもって取り組むこと
- 好奇心をもって何事にも関心を持つこと

2. 勉学に励むこと

- 自分の技・業を常に高めること
- 良く考え、自分の哲学をうみだすこと
- 徹底的にこだわり、何事にも意味を持たせること

3. 常に前向きなこと

- 何事もプラス思考に考えること
- 自分も周りも楽しませること
- 何事も先ずやってみるという実行力をもつこと

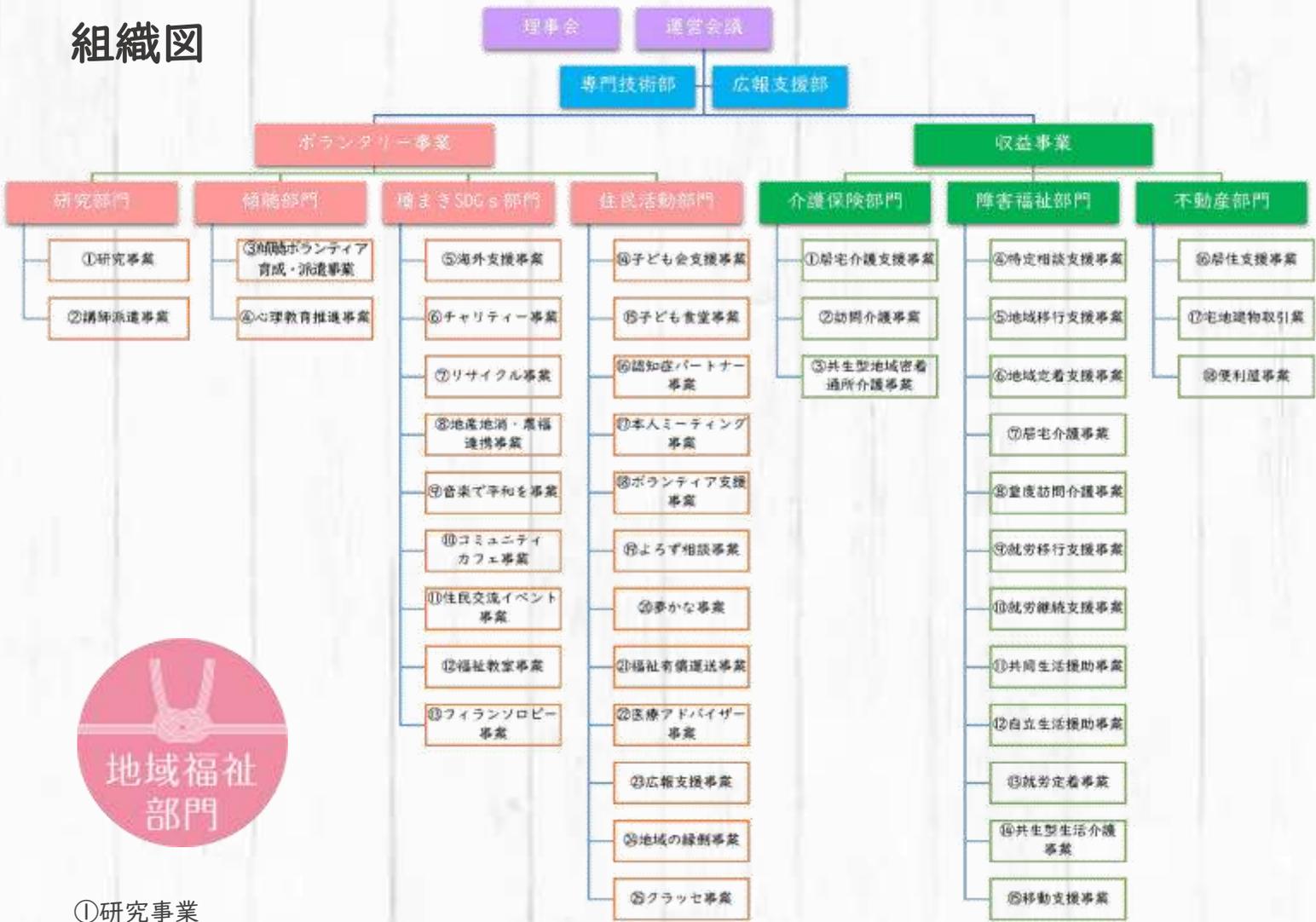
4. 徳を積むこと

- 「仁」を持って人と接すること
- 出会うや輪を大切にすること
- 心や精神的な報酬を大切にすること

5. 自己管理ができること

- 自律した人間になること
- 常識力を身に付けること
- 責任を果たすこと

組織図



- ①研究事業
- ②講師派遣事業
- ③傾聴ボランティア育成派遣事業
- ④心理教育推進事業
- ⑤海外支援事業
- ⑥チャリティー事業
- ⑦リサイクル事業
- ⑧地産地消・農福連携事業
- ⑨音楽で平和を事業
- ⑩コミュニティカフェ事業
- ⑪住民交流イベント事業
- ⑫福祉教室事業
- ⑬フィランソロピー事業
- ⑭子ども会支援事業
- ⑮子ども食堂事業
- ⑯認知症パートナー事業
- ⑰本人ミーティング事業
- ⑱ボランティア支援事業
- ⑲よろず相談事業
- ⑳夢かな事業
- ㉑福祉有償運送事業
- ㉒医療アドバイザー事業
- ㉓広報支援事業
- ㉔地域の縁側事業
- ㉕クラッセ事業

介護保険部門

- ①居宅介護支援事業
- ②訪問介護事業
- ③共生型地域密着型通所介護事業

障害福祉部門

- ④特定相談支援（計画相談）事業
- ⑤地域移行支援事業
- ⑥地域定着支援事業
- ⑦居宅介護事業
- ⑧重度訪問介護事業
- ⑨就労移行支援事業（福祉コミュニティカフェ 亀吉）
- ⑩就労継続支援事業 障害者就労継続B型
（福祉コミュニティカフェ 亀吉・パン遊房 亀吉）
- ⑪共同生活援助事業（グループホーム 亀吉）
- ⑫自立生活援助事業
- ⑬就労定着事業
- ⑭共生型生活介護事業（カルチャースクール亀吉）
- ⑮移動支援事業

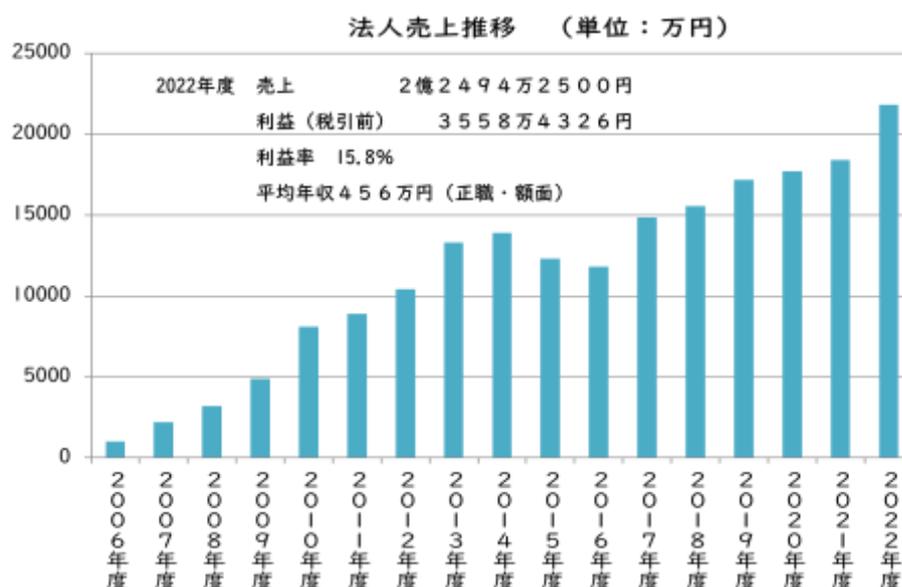
不動産部門

- ⑯居住支援事業
- ⑰宅地建物取引業
- ⑱便利屋事業



これまでの歩み

2006年3月	NPO法人シニアライフセラピー研究所 設立
2006年4月	憩いのサロン亀吉（地域サロン事業）、生涯現役倶楽部「亀吉」（サークル） 開設
2006年5月	ケアマネジャー事業（居宅介護支援事業） 開設
2006年6月	福祉有償運送（移送サービス事業） 開設
2006年11月	ホームヘルプ事業（訪問介護事業） 開設
2007年6月	藤沢市相互提案型協働モデル事業「傾聴ボランティア育成派遣事業」（3年間）実施
2007年6月	独立行政法人福祉医療機構 長寿・子育て・障害者基金事業「自らが創る介護プラン普及事業」 実施
2007年12月	カルチャースクール 亀吉（通所介護事業） 開設 地域福祉支援センター 亀吉（居宅介護支援事業） 名称変更 ヘルパーステーション 亀吉（訪問介護事業） 名称変更 ※本拠地 片瀬から辻堂太平台へ 移転
2008年4月	藤沢市公益的市民活動助成事業「ふじさわ介護マップ作成事業」 実施
2009年12月	ネイチャーセラピー 亀吉（通所介護事業） 開設
2010年1月	かながわコミュニティカレッジ「傾聴ボランティア養成講座」（～現在に至る）実施
2010年12月	憩いのサロン亀吉（生きがい対応型デイサービス 藤沢市委託事業） 開設
2011年9月	子育てサロン亀吉（サロン・自主保育） 開設 > 現在：くげぬまつなかり隊（子ども会）
2011年12月	街の生きがい便利屋 亀吉（ボランティア支援事業） 開設
2012年4月	ウェルバランス亀吉（デイサービス事業） 開設
2012年10月	丸亀キッチン（配食サービス事業） 開設
2013年2月	福祉コミュニティカフェ亀吉（障害者就労移行・継続B型事業） 開設
2014年9月	パン遊房 亀吉（天然酵母・国産小麦のパン屋さん） 開設
2015年4月	亀吉本店（鶴沼海岸）統合（ウェルバランス亀吉・ネイチャーセラピー亀吉はカルチャースクール亀吉に統合）
2015年7月	グループホーム亀吉 壺番館（障害者グループホーム） 開設
2016年4月	パン遊房亀吉（就労継続支援B型事業として） 開設
2017年1月	福祉住宅支援センター亀吉（宅地建物取扱業・不動産業） 開設
2017年4月	生涯現役倶楽部「亀吉」・子ども会・福祉倶楽部など > 亀吉鶴楽舞（サークル）に改名して統合
2018年6月	かめキッチン（デイサービスと連携したランチレストラン） 開設 神奈川県指定「住宅確保要配慮者居住支援法人」 取得
2018年12月	ユークャン通信講座「高齢者傾聴スペシャリスト」 開始
2019年1月	亀屋音楽堂（ライブハウス事業） 開設
2019年2月	トリートメントモール 亀吉（就労継続支援B型事業） 開設 > コロナの影響下ですぐに閉所
2019年3月	厚生労働省認知症施策関連ガイドライン取組事例「カルチャースクール亀吉」モデル事業所として掲載
2019年7月	訪問型子育て世帯支援「おばちゃん家」（ボランティア活動） 開設 > コロナの影響下で閉所
2021年6月	厚生労働省「介護のしごと魅力発信事業」（2年間） 参画
2021年6月	農福連携事業 開始
2022年4月	Casa Kame（セイフティーネット住宅） 開設
2023年4月	かながわオレンジ大使（認知症本人大使）連絡調整事業 開始
2024年6月	關渡病院（台湾）と台日友好姉妹施設協定書締結



どなたでも！ 「暮らし丸ごと」相談できます

こんな症状があるのだけど、
どこで受診すればよい？



独居生活を
している親が
心配だ



家の電球交換を
してほしい...



事情を抱えていて、
住むところが
見つからない...



親亡き後、
障害をもつ子
が心配...



家族が認知症かも？



うつ病で辛い。
誰かに相談したい...



子育て中だけど、
引越してきたばかりで
知り合いが誰もいない...



退院と言われても...
どうしたらよいの？



働きたい！



パソコンやスマホ
が苦手...

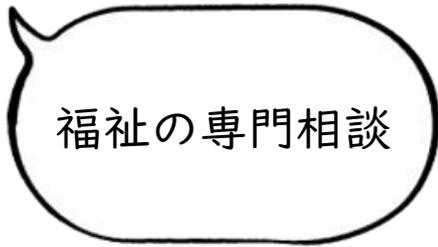


子どもたちで
ご飯を作って
一緒に食べたい



新鮮な野菜を
みなさんに
食べてほしい

地域福祉支援センター 亀吉



生活を支える専門チーム

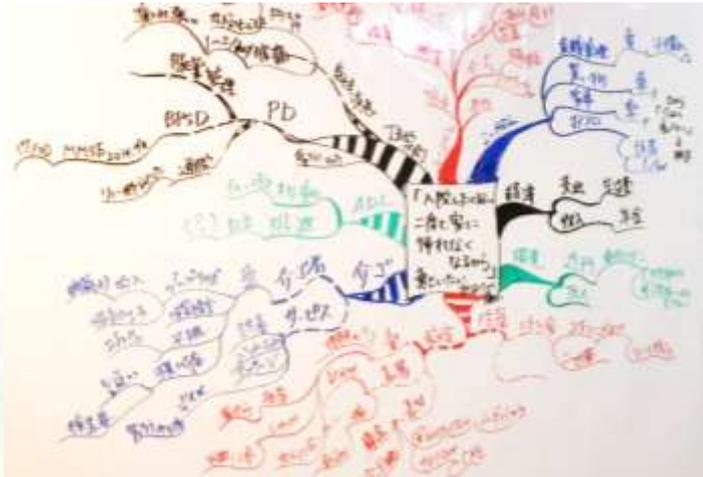
介護保険の
居宅介護支援事業



障害福祉サービスの
計画相談支援事業

ケアマネジャーによる
ケアプランの作成や相談
手続きなどのサポート

障害者相談支援専門員によるサービス等
利用計画の作成や相談、モニタリング、
手続きなどのサポート



チームでの事例検討図

藤沢市内には、介護保険の居宅介護支援事業者と、
障害福祉サービスの計画相談支援事業者が、合
わせて100件以上あります。

そのほとんどは、どちらか1つの事業のみ。

私たちは地域の福祉向上をめざし、生活をまろ
ごと支える体制を整えます。

また、不動産部門と連携し、住まいなど暮らしの
悩みにも向き合っています。

ヘルパーステーション 亀吉

自宅で日々の生活を快適に過ごすためのお手伝いをしています。
介護保険・障害福祉サービスに基づき、ヘルパーの派遣、移動支援

●身体介護

食事介助
入浴介助
排泄介助
清潔の援助
移動介助
健康管理…

●生活援助

買い物
調理
掃除
洗濯…

●移動支援

通勤・通所
観光
散歩
スポーツ
買物同行…



福祉有償運送（移送サービス 亀吉）

（外部からの依頼は受けておりません）

お1人で公共交通機関を利用することが
困難な方を対象とした有償移送サービスです。



地域の縁側 亀吉

住民同士のつながりや支えあいを大切にしながら、人の和を広げ、誰もがいきいきと健やかに暮らせるまちづくりを目的に、多様な地域住民が気軽に立ち寄れる居場所が「地域の縁側」です。
 (藤沢市地域の縁側 (介護予防特化型) 事業)

<h2>シニアヨガ</h2> <p>あらゆる年代の方が「気持ち良かった! すっきりした!」 と言っていたようなクラス作りを心がけています ご参加いただくメンバーによって臨機応変にメニューを 考える等、柔軟に対応致します。お待ちしております。</p>	 <p>【講師】 ジャパンヨガアカデミー 認定インストラクター 菊地 真帆氏</p>
<h2>太極拳</h2> <p>心と身体の芯から強く 美しく、健康に</p> 	<p>【講師】 日本武術太極拳連盟 佐野 千衣子氏</p> <p>【講師】 日本武術太極拳連盟 宮本 真紀子氏</p> 
<h2>ファンクショナルエクササイズ</h2> <p>楽しく身体を動かして、自分の中に 眠っている運動機能と身体機能の ...可能性を呼び覚ましてみましょう!</p> 	<p>【講師】 山口 俊彦氏</p> <p>(地社) 東京都健康長寿医療センター 認定介護予防運動指導員、 かながわ介護予防健康づくり運動指導員(上級)、 JPSA公認中級厚がわい者スポーツ指導員、 日本スポーツ協会公認スポーツプログラマー等。 ファンクショナルトレーニングをベースに アスリートを含めた幅広い年代層の健康・体づくりを指導</p> 

プログラム後は
 ランチを一緒に



©藤沢市

街の生きがい便利屋 亀吉

便利屋 亀吉とは、御用をお聞きして解決する便利屋。
 鶴沼を中心として近所での助け合い精神で活動するセミプロ集団です

-  **ちょこっと支援**
 家具の移動・電球交換・ごみ出し・安否確認…
-  **簡単なお手伝い**
 庭仕事・買い物・修繕・話し相手・手続き代行…
-  **家事のお手伝い (ヘルパー対応)**
 掃除・洗濯・調理・買い物・外出の付き添い…
-  **重労働**
 草むしり・引越し作業・大掃除・しつこい汚れ落とし…
-  **高度な作業**
 樹木の剪定・ペンキ塗り・PC修復・設定
-  **空き家の定期見回り管理**



福祉住宅支援センター 亀吉 (宅地建物取引業・居住支援)

住まいのおせっかい相談



高齢者、障害者、生活困窮者、子育て世帯、外国人など
おぼつかしい悩みを抱える方々に向き合うために――

首都圏初、全国でも5番目となる、
NPO法人による宅地建物取扱業です。

神奈川県の実業所として

『住宅確保要配慮者居住支援法人』の指定を受けています

グループホーム 亀吉 壱番館 (障害者共同生活援助)

グループホームとは…世話人の支援を受けつつ、
地域のアパートや戸建てなどで共同生活を行う場です

人は誰もが、住みよい街で快適に平穏な暮らしを送ることを望んでいます。
障害があってもなくても地域で普通に暮らすことのできる環境づくりを私
たちは進めています



Casa Kame (セーフティーネット住宅)



セーフティネット住宅とは、「住宅セーフティ
ネット制度」に基づき登録され、住宅確保要配慮
者（高齢者、障害者、子育て世帯など）の入居を
拒まない賃貸住宅のことです。

当法人ではアパート運営をはじめております

夕食会 (孤立・孤独支援)

フードロスプロジェクトと孤立・孤独支援
も兼ねて、当事者と地域住民が関わる場を
提供しています

毎週 金曜日 夕方

会場 亀吉本店

参加費 無料

※お手伝いはさせていただきます





こころを聴き こころに寄り添う

傾聴とは相手の話に耳を傾けてきくことです
しかし 大切なことは、聴く目的です

相手と良い関係をつくるため 相手をやさしく癒すため
家族仲良く暮らすため 職場で上手く活用するため…

様々な目的のもとで「こころ」を大切にしていく営み
それが傾聴の意義です

傾聴ボランティア養成講座

傾聴団体、社会福祉協議会、かながわコミュニティカレッジ等の主催で、全国あちこちで、傾聴ボランティア養成講座（入門）をはじめ、様々な研修（スキルアップなど）を行っています。



ユーキャン通信講座 「高齢者傾聴スペシャリスト®」監修

通信講座を数多く展開しているユーキャンでは、2018年12月、傾聴を学ぶ講座「高齢者傾聴スペシャリスト」がスタートしました。当法人では、この講座の監修と資格認定を行っています。 登録商標第6146201号



かながわオレンジ大使（認知症本人大使）望月省吾 氏
当法人ではかながわオレンジ大使の連絡調整を行い
神奈川県内各地で本人による啓発活動を行っています

当事者会の声を聴く、伝える

- ・うつ病当事者会
- ・精神障害者当事者会
- ・認知症当事者会
- ・知的障害者当事者会
- ・失語症当事者会
- ・高次脳機能障害当事者会
- ・認知行動療法当事者ワーキンググループ など

多くの当事者の方々の声を集めています。支援する側の思いで、本人抜きで支援するのではなく、きちんと本人の声に耳を傾けて、本人が何を望んでいて、何を望んでいないのかを、社会に伝えていくアドボカシー（権利擁護）を行っています。



当団体について

私たちは、人のところに寄り添う傾聴ボランティアを世に送り出すことにより、こころ温まる地域福祉・社会づくりと福祉の増進に寄与することを目的としています。

傾聴ボランティア活動に関心のあるすべての皆様に向けた研修をメインに、全国各地で傾聴活動をする個人・団体の皆様とのネットワークの構築、これまでにない傾聴ボランティアの新しい可能性の模索など、ひとつひとつの活動の集積が、全体として、より温かな地域福祉・社会づくりの推進へと繋がるよう取り組んでいます。



日本傾聴ボランティア研究センター 代表
澤村 直樹



ZOOMを使用したカウンセリング・講座実施

全国の会員のみなさまを対象に
ZOOMを使用して心理カウンセリングや傾聴ワンポイント
レッスンなどを実施しています

心理カウンセリング（有料・予約制）

※心理カウンセリングはリアルでも実施しています

傾聴ワンポイントレッスン（会員無料・定期開催）

傾聴トリートメント®

当法人独自の手法として傾聴トリートメントの養成を行っています。認知行動療法×ケースワークの
コラボレーションにより、精神科で診断を受けたような方の心理療法を実際に行い、成果をあげていま
す。

クライアント自身が、自分自身のセラピストとなり、
幸せに生きる先輩（メンター）となって、後輩をトリ
ート（手当）していく存在へと導いていきます。

登録商標第6117452号



カルチャースクール 亀吉

当法人はパイオニア（先駆者）として
2007年に神奈川県初の
カルチャー式デイサービス を開設しました
自分たちが行きたい！と思える場
これからもパイオニアとして
自分たちの夢をかたちにしていきます



厚生労働省のモデル事業所としても掲載

1. 生活リハビリテーション

生活リハビリとは、日常生活の中で機能訓練を行っていくものです。
例えば食事づくり。メニューを決めることから片付けまでの全ての工程が機能訓練になります。
多くの能力を自然に使えるような生活リハビリを、無理なく、楽しくできるように工夫をしています。



音楽ライブ



三味線



ラフターヨガ



ヨガ



太極拳



ファンクショナルエクササイズ



健康麻雀



言語リハビリ



書道



パソコン・スマホ教室

2. 遊びリテーション

遊びリテーションとは、遊びを取り入れることで、「こころ」を動かし、こころが動くとき体が自然に動き出す機能を活用した機能訓練です。

3. つながりゼーション

近所で支え合える関係が希薄になった今、「社会に貢献する仲間づくり」が大切です。人の役に立つ活動をするために集い、互いのことを思いやることを学び、活動するなかでこころ触れ合う関係を創っていく工夫をしています。

「働くXリハビリ」

さらに一步前に



デイサービスで働く利用者さんの料理が堪能できます

営業時間：月曜日～金曜日 9：30 - 14：30

※ランチ営業：11：30 - 13：30（なくなり次第終了）



オレンジ弁当

当事者が作ったことを啓発



デイサービスの機能訓練で料理を作る

当法人では、10年前より「料理Xリハビリ」を行ってききましたが、包丁を持たせることの是非を招き、大変な活動でした。

そして2018年「かめキッチン」のオープンにあわせ、デイサービスをリスタート。食品衛生法上の規定を守り、一般の方々に提供する食事づくりを行います。利用者さんの知恵を活かした手料理が輝きます。



社会貢献&工賃がもらえる

やりがいのある仕事がしたい、そしてその対価も欲しい…かめキッチンの料理を作り提供する利用者さんたちは、機能訓練の中で有償ボランティアとして働く、それがこの先進的デイサービスの大きな特徴。

利用者さんたちは、労働の対価として、かめキッチンの売上から謝金を受け取ります。



農福連携 出荷調整作業

夢を叶えるツアー（保険外）



何のために機能訓練をするのか？

それは何かの目標があるから心が動くのです

「夢を叶えるツアー」は

要介護状態になったとしても

夢をもってリハビリに取り組めるように

感動をカタチにするツアーです。

車いす・ストレッチャー仕様の福祉車両で
看護師も同伴してどこへでも旅に出ます。



パン販売時間：月～金曜 9：30～14：00

こだわりが強い障害をもつ方々のお陰様で
食材・製法にこだわり 2年間の試行錯誤を繰り返し
素材本来の力を活かす 味わい深い商品が生まれました

パン遊房 亀吉の「私たちのこだわり」動画公開中！

天然酵母・国産小麦。からだにやさしい
こだわりの材料をYouTubeでご紹介しています。

パン遊房 亀吉のパンをネットショッピングで！

<https://slt.tanemaki.fun/bread.html>



毎日の楽しみに、大切なあの人へのギフトに

～パンづくりに携わる人々～

「パン遊房 亀吉」は、障害者就労継続B型を行う事業です
パンは、就労支援事業所の仲間たちが一から作っています
失敗することも多々ありますが 失敗しても笑って 次にチャレンジできる環境が大切です
パンづくりを毎日楽しみながら、役割を持って働く喜びを感じられる場でありたい
そんな思いで、店舗名には「遊ぶ」の文字を入れています。





あんぱん



こしあんぱん



チーズバターロール



抹茶マーブル



シナモンロール



レーズン食パン

…メニューはごく一部です。商品開発、改良、期間限定販売に努めています。

パン遊房 亀吉のパンは、藤沢市の
「ふるさと納税返礼品」に
選ばれています

2017年11月さとふるに登録され、
以降、登録からわずか2ヶ月
ふるさと納税・パン部門で

全国ランキング1位を獲得しています！



パン遊房 亀吉は、地域でのブース販売から
お祭りやイベントでも出店しています

 鶴沼公民館にて販売（火曜日・隔週金曜日）

 鶴沼公民館まつり出店（10月）

 各種イベント・お祭りにて出展



子どもパン教室

ここで働くパン職人たち(当事者)が
子どもたちに教えてくれるパン教室を毎月開催しています
第2水曜日 定期開催(予約制)
親子でもご参加いただけます

【スイーツ各種】



モンブラン



いちご



チョコ



アールグレイ



シフォンサンド各種

シフォンケーキに
たっぷりのクリームをはさんだ
ボリュームミーなサンド



ホイップ



抹茶



抹茶あずき



自然卵のプリン



コーヒーゼリー



カップdeケーキ
アールグレイ



カップdeケーキ
抹茶あずき



カップdeチーズケーキ
ココア



カップdeチーズケーキ
バニラ

北海道十勝産
クリームチーズ使用



モンブラン



カップdeケーキ
チョコモンブラン



カップdeケーキ
チョコまみれ

ベルギー産チョコ使用



チョコババロア



いちごババロア



カフェオレ
ババロア



抹茶ババロア

一人ひとりの力を活かして 輝ける場づくりを

ひとの駅

地域にお住まいの赤ちゃん・子ども・パパママ・お年寄りなど、老若男女・ハンデの有無・国籍などに関係なく人が自然と集まる場『ひとの駅』を目指しています。

福祉人

“福祉”とは『幸せ』のこと。障害を持った方が『福祉人』として、活躍。支援されるだけの存在ではなく、共に幸せを分かち合える存在として輝いています。

創造

“仕事に人を合わせていく”のではなく、『その人を輝かせる仕事を創っていく』。障害や個人の特性を素材にして、誰もが輝ける場を創造していきます。



パソコン教室



料理教室



畑を仕事に



物づくりを仕事に



福祉現場で職場体験

心をこめて
作っています



【おにぎり各種】



鮭おにぎり&昆布おにぎり
※時期により中身が異なります

具材ぎっしり
手作りおにぎり



プルコギ



昆布



梅おなか



ツナマヨ



鶴沼海岸商店街 亀吉直売所 でも販売

【お弁当各種】



銚子港で水揚げされた
大きな鯖



さば弁当

厚切りの鮭を
贅沢に使用



鮭弁当

やわらか
麦豚を
使用



豚生姜焼き弁当

スガじいの唐揚げ



油淋鶏弁当



鶏唐揚げ弁当

自家精米で一等級の粒の大きな米を使用しているため、冷めても美味しく、お弁当にも適しています

○宮城県産 ひとめぼれ 一等級 を主に使用
他にも時期に合わせて

秋田県産 あきたこまち 一等級
新潟産 こしひかり 一等級

なども使用することがあります

研究部門

確かな「知」を積み重ね、広める

傾聴、認知行動療法、社会福祉、地域福祉に関する研究を行う部門です。
大学、学会、国内外の各種団体などと連携して、
社会的課題に対するさまざまな取組の分析を行い、学術研究を深めていきます。



台湾



アメリカ

海外研究調査

海外福祉施設の訪問調査と情報交換



シンガポール

学術研究の成果を

種まき部門

世界と、福祉のこころでつながる
「海外支援事業」

グローバル化した現代では、さまざまな地域、国がわたしたちの生活ともつながっています。海外福祉施設やNGOと連携して、海外の福祉活動の支援を行っています。



さくらプロジェクト

タイ山岳民族の
子どもたちの学びと
成長に寄り添う

タイ山岳民族の子どもたちが
教育を受けるための募金活動



広報開発部



当部門では、社会福祉学、臨床心理学、老年社会学などを中心に、地域福祉の発展に役立たせるため、得られた「知」を現場で「活用」し実践します。当事者と共に「協同実証主義」の立場を原則として実際に現場で機能する研究を目指しています。



タイ

各種研究・発表



海外での研究発表



海外からの視察団 受け入れ



關渡病院（台湾）との台日友好姉妹施設提携書締結

活かす、伝える ——

アンケート調査

法人の活動を「広報」で「支援」する——

わたしたちの活動を知っていただくこと
ご意見をいただくことを通して、
よりよい活動へとつなげていきます

メディアへのリリース

当法人では、随時プレスリリースを発信し、外部の情報メディアに情報提供を行っています。また、フリーペーパーを発行し、皆さまの暮らしのサポートとなる情報をお届けしています。

フリーペーパー、ホームページ、SNSによる発信

月1回発行の情報誌と折込ニュース、ホームページ、各種SNSやネットサービスを通じた発信も。さまざまな方法で情報を、活動の成果をお伝えします。さらに、皆さまの声をすくいあげ、新たな発見やこれまでの活動の改善、充実を図ります。



鶴沼公民館サークル交歓会HP

広報支援員の活動と印刷・デザイン業務の受注

当法人では、たくさんの活動を行っていることで、これまでにチラシやHPなどの制作を数多く行ってきました。その経験を活かし、印刷・デザイン業務を受注。また、地域団体の広報に関するお悩み解決のための「広報支援」活動を行っています。



ボランティア事業が 支援している 住民活動

わたしたちは、さまざまな住民活動を支援し
豊かなまちづくりをめざしています

わたしたちの支援するいくつかの活動をご紹介します



くげぬまつながり隊

鶴沼を中心に、様々な福祉活動を通して地域の人と人をつなぐサークルです

会員相互の交流を図りながら、その活動を通して地域の人と人とのつながり（絆）をつくることを目的としています。

このような目的で活動しています

- 1 地域の人と人との交流
- 2 赤ちゃんから
ご長寿さまの多世代交流
- 3 福祉の啓発と理解
- 4 地域での安全・
安心な関係づくり
- 5 未来の
子ども達への伝承



くげぬまつながり隊 クラッセ 亀吉

地域でのつながりをつくる『場』を提供しています

1. 学びの場

赤ちゃんからご長寿様まで、より良い人生を歩むためには学びが必要です。

クラッセで教えることでの学び（講師）

学ぶことでの学び（学習）、語り合うことでの学び（知恵の共有）、赤ちゃんからご長寿様まで、講師としても、受講生としても、ここが地域の人びとの学びの「場」となっていくことを私たちは願っています。

2. 仲間づくり

同じテーマに関心を持つ者同士が集まるということは、共通点が多く「仲間」になりやすいものです。クラスの受講を通して、お互い知り合い、語り合う中で共に成長し、関わり合うことで大切な仲間となります。そのような出会いにつながる「場」づくりを私たちは目指しています。

3. ご近所づきあい

ここでつながった仲間同士が、日常的に出会うことで「ご近所づきあい」が発展し、スーパーや道端で「立ち話」をする「場」が増えています。こころが通い合う仲間を増やし、共に安心して暮らせる豊かな場『鵜沼』にするために、立ち話の場を広げて行きたいです。





認知行動療法
 亀吉保健室
 逝き方教室
 うつ集会
 ラフターヨガ



護身術
 書道教室
 陶芸教室
 中国茶講座
 気功・太極拳
 フラメンコ教室
 フラダンス教室
 サルサ・ラテンステップ
 サルサ・ラテンリズムナイト

くげぬまつながり隊 ボランティアステーション

ボランティアとは 誰かに やさしい

思いやりの気持ち を向けること

3つの理念のもとに「やさしいムラ（村）づくり」を行っています。

1. 「お互いさま」の関係性をつくっていく場

ボランティアとは「する側」「される側」というような一方的な固定概念を抱くことが多いのですがそうではありません。ひと昔前に、よく耳にしていた「困ったときは お互いさま」です。実際にボランティア活動をしているとどっちがボランティアなのか？わからないことも良くあります。そんな立場は関係なく、お互いさまで気持ちを出し合える関係が望ましいのです。ボランティアは誰かにやさしい思いやりの気持ちを向けること。大切な心です。

2. 相手も自分も、共に知り合い、喜び合う場

ボランティアは「お互いが 楽しくなければ続きません」一方的な奉仕活動では、ボランティアさんか、お相手か、どちらかのストレスになります。共に楽しめることで分かち合えることが大切です。お互いが楽しいこと、好きなこと、得意なことを共に探して、共に活動していくことで生き活きとした「信頼関係」「友愛関係」を築いていくことができます。助けてくれる人が欲しいのではなく、共に語り合ったり、楽しめる関係が欲しいのです。

3. 知恵と経験の蓄積によって、自分たちの地域文化をつくる場

ボランティア活動では、会社や学校にはない学びや経験を得ることができます。それは、より幸せで豊かな人生を送るための知恵や工夫であり、単なる情報や知識ではなく、経験を通じて実感することができる学びです。また、共に活動する仲間や相手との出会いから、自分の生き方や生活そのものを見直すきっかけにもなるでしょう。共に「学び合える」「高め合える」喜び。生涯学習・生涯発達の学びがボランティア活動にはあります。





福祉有償運送



料理ボランティア



子育て親育ち教室



海外ボランティア



子どもボランティア



子ども会ボランティア



音楽ボランティア



当事者会ボランティア



PCボランティア



傾聴ボランティア



街の便利屋 亀吉



イベント(もちつき)



パン作りボランティア



美容ボランティア



アニマルセラピー



笑いヨガ



講演活動(当事者)



イベントボランティア



夢を叶えるツアー



麻雀ボランティア



市民農園





家庭と家庭を結ぶのが「子ども会」 地域が地域の子どもを育てるために

1. 地域の人と人との交流
2. 赤ちゃんからご長寿さまの多世代交流
3. 福祉の啓発と理解
4. 地域での安心・安全な関係づくり
5. 後に続く子ども達への伝承

くげぬまつながり隊

くげぬま子ども会

5つの理念の元

さまざまな講座・イベントを開催
次世代型のICTでつながる
新型子ども会を目指します



子どもお手伝い食堂

子ども食堂は、子どもたちの「お手伝い食堂」です

亀吉 子ども会では、
料理のお手伝いを通して、さまざまな学びができる
新しいカタチの子ども食堂を開催中！
一緒に作って、一緒に食べる。
皆で「楽しい！」をつくる場です。

毎月 第4水曜日 15:30-





藤沢市鶴沼海岸でママ達が運営するボランティア団体です
親子のためのさまざまなクラスを開催しています
当法人ではこの活動を支援しています

先生たち自身も、地域で子育てをしているお母さんです。
お互いが仲間として交流を広め、そして深めながら共に
育ちあう場づくりを大切にしています。

星の子…妊婦さん～ねんねの子と
その保護者

亀の子…よちよちの子～未就学の子と
その保護者

風の子…年中さん～12歳までの子と
その保護者

クラス一覧 (2019年7月現在)

☆ 星の子クラス

ベビーヨガ

親子deフィットネス

手形足形ぺったんこ

赤ちゃんサインdeハッピーコ
ミュニケーション!

ベビーマッサージ (五感刺激)

ベビーマッサージ (助産師サロン)

胎教☆パステルアート&カラー診断



亀の子クラス

ママヨガ

ドキドキ英語

曼荼羅パステルアート

就学前にモンテッソーリ!

心を育む音とリズム遊び♪

親子で一緒にバランスボール



風の子クラス

そろばん



輝く人

仲間のために、福祉のために、地域のために、
これからの鶴沼のために…

さまざまな力、スキル、技術、ネットワークを活かして、輝く。

皆それぞれが熱く、そしてやさしい「こころ」をもっています。

～「美味しい！」を通じて、人と人をつなぎ、幸せをつくる～

北島礼子さん

“れいこさん”と皆から呼ばれています。ほぼ毎日「かめキッチン」に来て、料理をつくる利用者さんたちのために下準備をします。また、亀吉のさまざまなイベントでもお手伝いをしてくださいます。おせっかいで、笑顔が素敵。そこにいてくださるだけで、皆の心がほっとします。亀吉でのボランティア活動を支える”思い”について、お話を伺いました。



— かめキッチンでの活動内容について教えてください。

基本的に月・水・金、朝9時半にここに来て、利用者さんが料理できるよう下準備をします。他の曜日にも来て、食材の状態をチェックしたり、仕込みをすることもあります。利用者さんにはその日のご希望などに合わせて、薬味を刻んだり、和えたり、盛り付けなどをしていただきます。利用者さんたちが焦らずできるよう、下準備は時間配分に気を使っています。

利用者さんたちの多くは、長年、台所を守ってきた方々です。調理は体が覚えていて、包丁さばきの腕も確実で細かく、丁寧。一人ひとりのがもつ能力を存分に活かしていただけれたらと思っています。皆様よく体を動かしますので、お昼はご自分たちのつくった料理をたくさん召し上がります！特に”自分のつくった料理”は格別ですね。

— かめキッチンでの活動の原動力となっている”思い”は何ですか？

藤沢は、海の幸と野の幸に恵まれた地です。藤沢の野菜を美味しく食べてもらいたいと思っています。お客様には、美味しさを感じていただき、特に小さいお子さんのいるお母さんたちにぜひ料理のレパートリーを増やしていただきたいと思います。また利用者さんは、ここかめキッチンでたくさんの人に食べてもらえるのがとても嬉しく、やりがいを感じています。このような双方の思いをより強くつなげ、支えていく。このために活動を続けています。

かめキッチンで提供しているのは家庭料理をベースにしたものですが、日々のメニューには食材の美味しさを十分に活かすための、長年培われた主婦の知恵がふんだんに盛り込まれています。ここでは毎日、60人分の料理を作ります。短時間の調理で美味しさを十分に引き出すための、工夫やテクニックがあるのです。ボランティアまでいかなくとも、ちょっとした料理づくりのお手伝いを一緒にして下さるお母さんがたが増えたら嬉しいですね。

— 礼子さんの感じる、亀吉の魅力とは？

赤ちゃんから高齢者まで、老若男女、障害の有無関係なく、ここはひとつの”ムラ”になっていると感じます。元気のない人がいたら勝手に心配し、声をかける。そんなおせっかいが受け入れられる場所です。皆、やさしい。特に言葉を交わさなくとも、お互い気にかけて合えるところ。居心地が良いですね。

— 最後に、皆様にメッセージを。

かめキッチンではお米にこだわっています。白米、胚芽米、玄米が選べます。特に玄米は一等級を使っていて、玄米では珍しい「おにぎり」にして提供することもあります。玄米で焼きおにぎりにすると絶品！とっても美味しいですよ。ぜひ食べに来てくださいね。

(「亀吉さんの歩み 夢をかたちに」2019年月号に掲載)

当法人では ”輝く人” を取り上げ、皆様にご紹介しています。



伝承

伝承

人はいつか亡くなってしまいますが、私たちが覚えている限りその人の存在はなくなりません。

『良い人生の見本となる生き方』をされた方を名誉会員として後世に伝えていくために『伝承』のための冊子を作成しています

認知症があっても、障害があっても、幸せな人生は送れます
誰もが希望を持って生きられるような社会づくりのために
豊川さんのお話も語り繋いで行きたいと思います

伝承

NPO法人
シニアライフセラピー研究所
NPO法人 シニアライフセラピー研究所

名誉会員 豊川 美代子

〒104-8545 東京都中央区新富1-20-21
TEL:03-3541-9100 FAX:03-3541-9101
https://sr-nenandc.jp/

その笑顔 その姿勢 その活動は
利用者 ボランティア お客さま 職員 に至る
多くの人に 感動 や 幸せ を与えてきました
後世に その名 を遺す 宝物として
その 生き方 を 語り継ぎます

デイサービスでの日常風景 笑いヨガ

みなさんと大笑い「オホホホホホ・・・」
いつも グループの中心として 活躍

太極拳

いつも 自ら 写真のモデルに 素敵なツーショット
「はい ポーズ」

調理

「はいどうぞ、めしあがれ」
いつも 綺麗に 盛り付け を してくださいました

毎朝の買物

毎朝 となりのスーパーで 買い出し
「おはようございます」と店員さん全員に 挨拶していく

感謝

冥途のお別れで みなさんが 悲しみ 懐しく 涙り 舞ける 想いでした
今まで 豊川さんと過ごした 貴重な時間を 思い返すたびに こみ上げる ものがあります
わたしたちが 写れない限り 豊川さんは 永遠に わたしたちの中に 生き続けます
豊川さんへの 感謝の気持ちを 込めて アルバムを 残します

2021年10月28日
NPO法人 シニアライフセラピー研究所



亀吉で法事を行わせていただきました
有志が集い 料理を振る舞い
他の利用者やボランティアさんからの
メッセージ動画を親族にお披露目し
豊川さんが素晴らしい生き方をされた
ことを 皆で語り合いました
この出会いに本当に感謝する次第です

わたしたちNPO法人シニアライフセラピー研究所は、
国連のSDGs（持続可能な開発目標）にコミットメントしています

わたしたちは、「日本一の福祉のまち」鶴沼を目指しています。
これまで、老若男女、ハンデの有無も関係なく、誰もが「おたがいさま」の
ところで受け入れ合う、楽しく幸せに暮らせる社会を実現させるために、
さまざまな活動を行ってまいりました。
2030年の未来を見据え、国際社会の紛れもない一員として、鶴沼の地域から
もSDGsに積極的に参画し、取り組みを進めてまいります。



地域に住む、あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活の確保と、福祉の推進を図ります。この「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標である、「すべての人に健康と福祉を」は、私たちの掲げる法人理念そのものであるといえます。私たちは、「誰もが」おたがいさまのころをもって幸せに暮らせる社会を目指すことを目的として事業を展開しています。



「より少ないもので、より大きな、より良い成果を上げる」ことを目指しています。生活の質を改善する一方で、資源の利用を減らしていくことで、結果的に社会全体の利益を増やすよう進めるといことです。例えば、ご寄付いただいたものは、食材であれば美味しく調理し、また食べ物以外であれば、それらを必要としている地域の方々の手に渡るようにしています。



人によっては、社会資源へのアクセスに格差があります。このような不平等をなくすため、地域の人が抱える隠れた課題やニーズに注目し、誰もが必要な資源にアクセスできるようにすることが大切です。私たちは「よろず相談窓口」として生活に関するあらゆるニーズに対して一緒に考えていくようにしています。



地域には、さまざまな事情により、生活に困難を抱える人たちがいます。しかし、制度やサービスがそろっているからといって、困り事を抱えるすべての人がそこにアクセスできるとは限りません。そこで、かたちだけではない、地域での人と人とのつながりが重要になります。「おせっかい焼き」な私たちが、一緒に活用できる支援について考えます。



ただ“住みたい”だけではなく“住み続けたい”まちとは、どのようなものでしょうか。環境やモノが揃えばよいというものではなく、そこに住む人のころや知恵、経験によってつくられていく地域文化が欠かせないと考えています。私たちは、地域に住む人と人とのころの交流から生まれ、未来へつながっていく“伝承”を大切にしています。



掲げている目標を達成していくために、今、私たちができることを少しずつでも進めていくことは重要ではありますが、それだけでは限界があります。いろいろな人を巻き込んで、ともに活動していくことが大きな力になります。私たちは、グローバル、地域問わずあらゆる機関や団体、人とのパートナーシップを大切にしています。

年間イベント例

くげぬまつながり隊と共催し、年間を通してさまざまなイベントを開催
地域の交流の場を創っています

1月 新年会

カフェにて本格料理を味わいます



7月 流しそうめん大会

竹を使った本物の流しそうめんです



2月 子ども会MTG

家族で楽しむバレンタイン



8月 フラメンコナイト

フラメンコの踊りで、熱い夏の夜を



3月 春祭り

亀吉ならではの「和」のお祭り



9月 セプテンバーコンサート

皆で集い平和への思いを音楽に託します



4月 イースター祭り

地域の大イベントにパン遊房・カフェが来店



10月 秋祭り

亀吉でハロウィンパーティー！



5月 BBQ大会

名物のブラジル式バーベキュー



11月 ちょっと早い忘年会

歌・ダンス・芝居と美味しい料理



6月 謝恩会

日頃お世話になっている方々に感謝を込めて



12月 もちつき大会

おもちを食べて、来たる新年に向けて福を招きます



亀吉本店

NPO法人 シニアライフセラピー研究所・事務局

くげぬまつながり隊 事務局

日本傾聴ボランティア研究センター 事務局

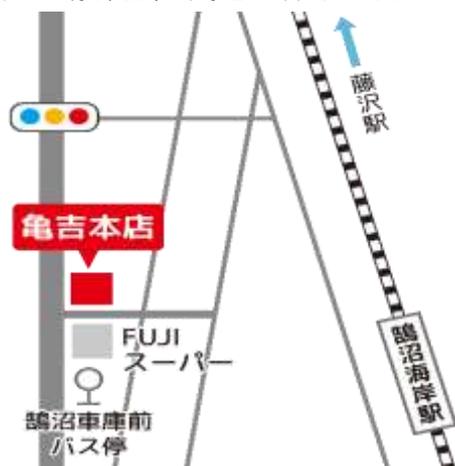
高齢者傾聴スペシャリスト協会 事務局

アクセス

(電車) 小田急線 鶴沼海岸駅 徒歩12分

(バス) 藤沢駅北口バスターミナルより鶴沼車庫前行き
終点「鶴沼車庫前」下車 徒歩1分

(車) 近くの有料駐車場等をご利用ください



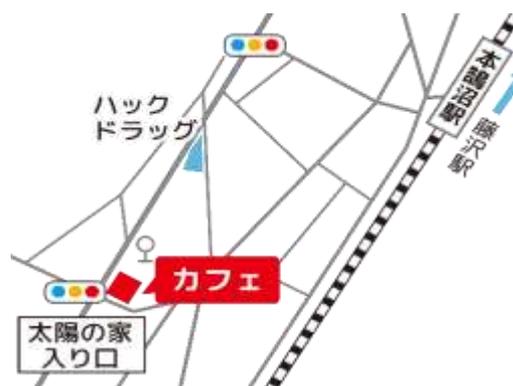
〒251-0037 神奈川県藤沢市鶴沼海岸7-20-21
☎0466-34-8550 / fax 0466-34-8552

亀吉直売所



藤沢市鶴沼海岸3-4-1

福祉コミュニティカフェ 亀吉



藤沢市鶴沼海岸7-5-30 ☎0466-62-0077

